

8月ほけんだより

先月は、各地でゲリラ豪雨などが見られましたが、子どもたちが楽しみにしている梅雨明けとなりました。梅雨が明けると例年以上に高温になると言われていますので、熱中症対策をしっかりと行いましょう。外出時には、帽子を着用し、通気性の良い衣服や吸水性、速乾性に優れた下着などを着用して、体温がこもらないようにしましょう。また、マスクを着用していると、喉の渇きが分かりにくいといわれていますので、普段よりも意識してこまめな水分補給等を心がけ夏を元気に過ごしましょう。

夏に流行る病気に気をつけましょう！

ヘルパンギーナ	
症状	高熱（数日続く） のどの痛み 咽頭に赤い粘膜しんがみられ、次に水疱（水ぶくれ）となり、間もなく潰瘍となる。
原因ウイルス	主としてコクサッキーウイルス （原因ウイルスは複数あるため、何度でもかかる可能性がある。）
潜伏期間	3～6日
感染経路	飛沫感染 接触感染及び経口感染
合併症	熱性けいれんを合併することがある。 無菌性髄膜炎を合併することがあり、発熱、頭痛、嘔吐を認める。まれではあるが、脳炎を合併して、けいれんや意識障害をおこすこともある。
登園のめやす	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること。

咽頭結膜熱（プール熱）	
症状	高熱 扁桃腺炎 結膜炎
原因ウイルス	アデノウイルス
潜伏期間	2～14日
感染経路	飛沫感染 接触感染
留意すべきこと	感染力が強いので、タオル等の共有は厳禁である。 複数の人が触れる場所の消毒を励行する。 プールの塩素消毒の徹底をする。 プール遊びの前には流水でおしりの洗浄を行う。
登園のめやす	発熱・充血等の主な症状が消失した後2日を経過していること。

手足口病	
症状	口腔粘膜と手足の末端に水泡性発疹が生じる。 発熱と咽頭の痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が口腔内にでき、唾液が増え、手足の末端、おしり等に水疱が生じる。
原因ウイルス	コクサッキーウイルスA16、A10、A6 エンテロウイルス71等（原因ウイルスは複数あるため、何度でもかかる可能性がある。）
潜伏期間	3～6日
感染経路	飛沫感染 接触感染及び経口感染
合併症	無菌性髄膜炎を合併することがあり、発熱や頭痛、嘔吐がみられる。まれではあるが、脳炎を合併し、けいれんや意識障害が生じることもある。
登園のめやす	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること。

流行性角結膜炎（はやり目）	
症状	目が充血し、目やにが出る。 幼児の場合、目に膜が張ることもある。 片方の目で発症した後、もう一方の目に感染することがある。
原因ウイルス	アデノウイルス
潜伏期間	2～14日
感染経路	飛沫感染 接触感染
留意すべきこと	感染力が強いので、タオル等の共有は厳禁である。 複数の人が触れる場所の消毒を励行する。 プールの塩素消毒の徹底をする。
登園のめやす	結膜炎の症状が消失していること。

（参照）厚生労働省 2018 年改訂版 保育所における感染症対策ガイドライン

新型コロナウイルス感染症における 学校が「夏休み期間中」の注意事項

- ① 緊急事態宣言地域等との
不要不急の往来自粛
- ② 久しぶりに会う親戚や友人との
会食は特に注意
- ③ オリンピック・パラリンピックは
自宅で観戦

（参照）愛媛県ホームページ

RSウイルス感染症に注意しましょう

2歳以下の乳幼児を中心に流行します。2020年は、1年を通じて流行はありませんでしたが、2021年は県内でも過去10年と比較して最も早い時期に流行が開始しました。

主な症状：発熱、鼻汁、咳など

予防方法：マスクの着用（大人と2歳以上の子どもが対象）
液体せっけん流水での手洗いの励行
ドアノブ、手すり、おもちゃなど手が触れる場所のアルコール消毒

注意事項：鼻水・痰などを含んだティッシュはごみ箱に捨てましょう。

※乳幼児は重症化しやすいので、痰が絡んだ咳や息苦しそうな様子が見られたら早めに医療機関を受診しましょう。

（参照）愛媛県感染症情報センター